

遠隔操作アプリを悪用して借金をさせる副業や投資の勧誘に注意！



副業や投資に関するトラブルの相談が寄せられており、支払いのために借金をさせられるケースが多くみられます。高額なサポート契約を勧誘され、「お金がない」と断った消費者に対して「遠隔操作アプリ」を悪用して借金をさせる手口が目立っています。

※遠隔操作アプリ：自分のスマートフォンやパソコンに遠隔地の第三者が接続して、両者が画面を共有しながら、第三者が遠隔操作を行うことができるアプリのこと。

相談事例

- スマホで副業を検索し、ランキング上位のサイトを開いた。その事業者のSNSを登録すると無料電話サポートの予約画面が表示され、予約したところ電話があり、遠隔操作アプリで画面共有をしながら説明を受けて、そのときにFXで稼ぐのだと知った。自動売買ツールは高額だったが「融資を受けて支払っている人もいる」と言われ、画面を共有したまま貸金業者のアプリで借金を申し込んでしまった。
- スマホでできるバイトをネット検索し、「スマホからスタンプを送るだけで日給5万円」とあったので、その事業者のサイトから登録した。後日、担当者から電話があり、約50万円のサポートプランを勧められ、「先行投資」として貸金業者2社から30万円ずつ借金する方法を提示された。その際、私のスマホの画面が遠隔操作アプリで共有された状態で、ネット上で借金を申し込んだ。後から借金の申込を撤回したが、画像送信したカード情報の悪用が心配だ。

注意

- 「説明のために必要」などと言われ、いきなりアプリをインストールするよう指示されると、そのアプリが遠隔操作や画面共有（以下「遠隔操作等」という）をするものであっても、そのリスクを十分認識できないものとみられます。
- 遠隔操作アプリを使用すると、実際にそばにいながら指示を出されるような状況と似た状況となり、そこから抜け出して冷静に考える時間を持つことができません。
- 遠隔操作アプリで画面共有しながら貸金業者のサイトへの登録を行うと、登録の際に入力した個人情報等を事業者に閲覧されてしまいます。

ポイント

- 勧誘トークをうのみにせず、借金してまで契約しないようにしましょう。
- 遠隔操作アプリは安易にインストールしないようにしましょう。
- 遠隔操作等で貸金業者サイトに登録してしまったら、IDやパスワードを変更する等、悪用されないための対策をとりましょう。
- 不安なことがあったりトラブルに巻き込まれた場合は、一人で悩まず、最寄りの消費生活相談窓口に相談しましょう。



相談室

- ◆ 愛媛県内の全ての市町に「消費生活相談窓口」が設置されています。
- ◆ 愛媛県消費生活センターでも消費生活に関する相談を受け付けております。



消費者ホットライン 188

(最寄りの消費生活相談窓口につながります。)